西東京市環境方針

1 基本理念

地球温暖化の影響と考えられる大型台風、集中豪雨、記録的猛暑などの異常気象は、私たちの生活に多大な影響をもたらすほか、生物多様性の劣化を進めるなど地球規模の環境問題を顕在化させています。この地球温暖化を防止するため、世界的な脱炭素化の潮流が広がる中、西東京市（以下「市」という。）も国際社会の一員として、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの実現を目指すことが必要です。

市は、「西東京市第2次環境基本計画（後期計画）」「西東京市地球温暖化対策実行計画・区域施策編」に基づき市内の環境保全に取り組むとともに、2022年2月の「西東京市ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえ、市民、事業者及び市での脱炭素社会づくりに努めます。

いつまでも元気な地球を守り、きれいな地球を未来の人たちへつなぐため、あらゆる環境問題の改善に継続的に取り組むことで、生物多様性の恵みを受けながら持続的に発展・成長する世界に貢献します。

2 基本方針

基本理念の実現のため、次の項目に取り組みます。

- (1)市の事務・事業について環境マネジメントシステムにより、PDCAサイクルに基づく継続的改善を図り、温室効果ガスの排出量削減など、環境負荷の低減に努めます。
  - ①市の事務・事業にかかわる全ての活動において、省エネルギー・省資源化に努めること、及び公共施設における再生可能エネルギーの導入を推進します。
  - ②公共工事、委託業務における環境負荷の低減に努めます。
  - ③使い捨てプラスチックの排出を削減するなど廃棄物の減量及びリサイクルを推進します。
  - ④エコドライブの実践、環境に配慮した車の導入を推進します。
  - ⑤物品等の調達時には、グリーン購入基準に基づき、より高い環境性能がある品目を選択します。
  - ⑥職員全員に基本理念を周知するとともに環境情報の提供・研修等を行い、職員の環境保全への意識の向上を図ります。
- (2)二酸化炭素の吸収源となるみどりを保全するとともに新たな創出を行います。
- (3)イベントによる環境に関する情報発信及び啓発とともに、環境学習を推進することで、環境意識の高揚を図ります。
- (4)市域の二酸化炭素削減に資するよう、市民及び事業者への支援に努めます。
- (5)環境白書（環境活動レポート）を作成し、市の活動内容を公表します。
- (6)市の環境状況を把握するため、各種環境測定や監視を継続し、公表します。

令和4年2月21日

西東京市長 池澤 隆史